

Isa

Chapter 1

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

חֲזוֹן 1
וְיִרוּשָׁלַם יְהוּדָה עַל- חֹזֶה אֲשֶׁר אֲמוֹץ בֶּן- יִשְׁעִיָּהוּ
エルサレムを ユダと について- 見た それは アモツの 息子- イエシャヤフの 幻
[H3389](#) [H3063](#) [H2372](#) [H0531](#) [H2377](#)
בְּיָמֵי עֲזִיָּהוּ יוֹתָם אֶחָז יְחִזְקִיָּהוּ מְלָכֵי יְהוּדָה:
ユダの 王たち- ヒゼキヤの アハズ ヨタム ウジヤ の-日々に
[H3063](#) [H4428](#) [H2396](#) [H0271](#) [H3147](#) [H5818](#) [H3117](#)

アモツの子イザヤがユダの王ウジヤ、ヨタム、アハズ、ヒゼキヤの世にユダとエルサレムについて見た幻。

שָׁמְעוּ שָׁמַיִם וְהֶאֱזִינִי אֶרֶץ כִּי יְתוּחָה דְבַר בְּנִים גִּדְּלָתִי וְרוֹמַמְתִּי וְהֵם 2
彼らは 高めたが 育て 子らを 語られた 主が なぜなら 地よ 耳を-傾けよ 天よ 聞け
[H1992](#) [H1431](#) [H1696](#) [H3068](#) [H0776](#) [H0238](#) [H8064](#) [H8085](#)
כָּשְׂעוּ בִּי: פָּשְׂעוּ
わたしに 背いた
[H6586](#)

天よ、聞け、地よ、耳を傾けよ、主が次のように語られたから、「わたしは子を養い育てた、しかし彼らはわたしにそむいた。

יָדַע שׁוֹר לֹא יִדְעַתְּ קִנְיָהוּ וְחֹמֹר אֲבוֹס בְּעֻלְיֹו יִשְׂרָאֵל לֹא יָדַע 3
ない 知ら- イスラエルは その-主人の 飼い葉桶を ろばも その-持ち主を 牛は 知っている
[H3045](#) [H3808](#) [H3478](#) [H1167](#) [H0018](#) [H2543](#) [H7069](#) [H7794](#) [H3045](#)
עַמִּי לֹא הִתְבוּנָן:
わが-民は 悟ら- ない
[H0995](#) [H3808](#)

牛はその飼主を知り、ろばはその主人のまぐさおけを知る。しかしイスラエルは知らず、わが民は悟らない」。

וְהוּי אַחֲזַר עַם כָּבֵד עֹן זָרַע מְרַעִים בְּנִים מִשְׁחִיתִים 4
ああ 罪を-犯す 民よ 重い 咎の 子孫よ 悪を-行う-者の 子らよ 堕落した
[H7843](#) [H2398](#) [H3515](#) [H5771](#) [H2233](#) [H1945](#)
עֲזָבוּ אֶת- יְהוָה נֶאֱצָו אֶת- נִזְרוּ אַחֲזָר:
捨てた (を) 主を (を) 侮った 離れ-去った 後ろへ
[H0853](#) [H3068](#) [H5006](#) [H0853](#) [H0268](#) [H3478](#) [H6918](#) [H0853](#)

ああ、罪深い国びと、不義を負う民、悪をなす者のすえ、堕落せる子らよ。彼らは主を捨て、イスラエルの聖者をあなどり、これをうとんじ遠ざかった。

עַל מָה תִּכּוּ עוֹד תּוֹסִיפוּ סָרָה כָּל- רָאשׁ לְחָלִי 5
なぜ さらに 打たれるのか なおも 背き-続けるのか 反逆を すべて-の- 頭は 病み
[H4100](#) [H5221](#) [H5750](#) [H3254](#) [H5627](#) [H3605](#) [H2483](#)
וְכָל- לֵבב דָּבִי: וְכָל- לֵבב דָּבִי:
すべて-の- 心は 弱り-果てている
[H3824](#) [H3605](#) [H1742](#)

あなたがたは、どうして重ね重ねそむいて、なおも打たれようとするのか。その頭はことごとく病み、その心は全く弱りはてている。

6
 וּמִכָּה וְחַבּוּרָה פָּצַע מְתֵם כּוּ רֹאשׁ אֵי־נָּעַר־ רִגְלֵי מִכָּה־ 6
 生傷 打ち傷と 傷と 健やかな-ところは そこには ない- 頭の 頭-まで 足の 足の-裏から
 H4347 H2250 H6482 H4974 H0369 H5704 H7272 H3709

וְלֹא חָבְשׁוּ וְלֹא זָרוּ לֹא־ טָרִיָּה
 しない 和らげられも 油で- されず 包帯も- (ない) 絞り-出されず ばかりだ
 H8081 H7401 H3808 H2280 H3808 H2115 H3808 H2961

足のうらから頭まで、完全なところがなく、傷と打ち傷と生傷ばかりだ。これを絞り出すものなく、包むものなく、油をもってやわらげるものもない。

7
 לְנִדְכָם אֲדַמְתְּכֶם אֵשׁ שָׂרְפוֹת עָרִיכֶם שְׂמֹמָה אֲרֻצְכֶם 7
 目の-前で あなたがたの-畑は 火で 焼かれ あなたがたの-町々は 荒れ果て あなたがたの-地は
 H5048 H0127 H0784 H8313 H0853 H0398 H7276

זָרִים: כְּמַהֲפֹכֶת וּשְׂמֹמָה אֲתָהּ אֲכָלִים זָרִים
 他国人に 覆されたように 荒廃し それを 食い-荒らしている 他国人が
 H4114 H0853 H0398

あなたがたの国は荒れすたれ、町々は火で焼かれ、田畑のものはあなたがたの前で外国人に食われ、滅ぼされたソドムのように荒れすたれた。

8
 בְּמִקְשָׁה כְּמַלְוִיָּה בְּכָרֶם כְּסֻכָּה צִיּוֹן בַּת־ וְנוֹתְרָה 8
 きゅうり畑の 番小屋の-ように ぶどう畑の 仮小屋の-ように シオンは 娘- 残された
 H4750 H4412 H3754 H5521 H6726 H1323 H3498

נְצוּרָה: כְּעִיר
 包囲された 町の-ように
 H5341

シオンの娘はぶどう畑の仮小屋のように、きゅうり畑の番小屋のように、包囲された町のように、ただひとり残った。

9
 כְּסֻדֶּם כְּמַעֲט שָׂרִיד לָנוּ הוֹתִיר הַצְּבָאוֹת יְהוָה לִוְלֵי 9
 ソドムの-ように わずかな 生き残りを 私たちに 残して-くださらなければ 万軍の 主が もし
 H5467 H4592 H8300 H3498 H3068 H3884

ס: דְּמִינּוֹ: לְעֹמְרָה הָיִינוּ
 ー 同じに-なっていた ゴモラと なっていた
 H1819 H6017 H1961

もし万軍の主が、われわれに少しの生存者を残されなかったなら、われわれはソドムようになり、またゴモラと同じようになったであろう。

10
 עַם אֱלֹהֵינוּ תוֹרַת הָאֲזִינוּ סֻדֶּם קְצִינֵי יְהוָה דְּבַר־ שְׁמֵעוּ 10
 民よ 私たちの-神の 律法に 耳を-傾けよ ソドムの 指導者たちよ 主の 言葉を- 聞け
 H0430 H8451 H0238 H5467 H7101 H3068 H1697 H8085

עֹמְרָה:
 ゴモラの
 H6017

あなたがたソドムのつかさたちよ、主の言葉を聞け。あなたがたゴモラの民よ、われわれの神の教に耳を傾けよ。

11
 עֲלוֹת לְמָה־ לִי רַב־ זְבַחֵיכֶם יְהוָה שְׂבַעְתִּי יֵאמַר וּבְחִיכֶם לֹא־ לְרַב־ לִי לְמָה־ 11
 全焼の-ささげ物と 飽きた 主は 言われる いけにえが-あるのか 多くの- わたしに なぜ-
 H7646 H3068 H0559 H2077 H7230 H4100

וְלֹא חָבְשׁוּ וְלֹא זָרוּ לֹא־ טָרִיָּה
 ない 喜ば- 雄やぎの 子羊と 雄牛と 血を 肥えた-獣の 脂肪に 雄羊と
 H3808 H6260 H3532 H6499 H1818 H4806 H2459

主は言われる、「あなたがたがささげる多くの犠牲は、わたしになんの益があるか。わたしは雄羊の燔祭と、肥えた獣の脂肪とに飽いている。わたしは雄牛あるいは小羊、あるいは雄やぎの血を喜ばない。

מִיָּדְכֶם זֹאת בִּקֵּשׁ מִי- פָּנָי לְרֵאוֹת תָּבֹאוּ כִּי 12
 あなたがたの-手から これを 求めたか 誰が- (来る) わたしの-顔を-見に 来るとき まことに
[H3027](#) [H2063](#) [H1245](#) [H4310](#) [H6440](#) [H7200](#) [H0935](#)

חֲצָרַי: רָמַס
 わたしの-庭を 踏み-荒らすことを
[H7429](#)

あなたがたは、わたしにまみえようとして来るが、だれが、わたしの庭を踏み荒すことを求めたか。

הִיא תֹּעֵבָה קִטְרֶת שָׁוָא מִנְחַת- הָבִיא תּוֹסִיפוּ לֹא 13
 それは 忌まわしい-ものだ 香は 空しい ささげ物を- 持って-来るな 続けて もう-
[H1931](#) [H8441](#) [H7004](#) [H7723](#) [H4503](#) [H0935](#) [H3254](#) [H3808](#)

אֵין אוֹכֵל לֹא- מְקָרָא קָרָא וְשַׁבָּת חֹדֶשׁ לִי 14
 不義と ない 耐えられ- 聖なる-集いを 集会を-開くこと 安息日と 新月の-祭りと わたしにとって
[H0205](#) [H3201](#) [H3808](#) [H4744](#) [H7121](#) [H7676](#) [H2320](#)

וְעִצְרָה:
 祭りには
[H6116](#)

あなたがたは、もはや、むなしい供え物を携えてきてはならない。薫香は、わたしの忌みきらうものだ。新月、安息日、また会衆を呼び集めること、わたしは不義と聖会とに耐えられない。

לְטָרַח עָלַי הָיוּ נַפְשִׁי שִׂנְאָה וּמוֹעֲדֵיכֶם חֲדָשֵׁיכֶם 14
 重荷に わたしにとって なった わたしの-心は 憎む 定め-の-祭りを あなたがたの-新月の-祭りと
[H2960](#) [H1961](#) [H5315](#) [H8130](#) [H4150](#) [H2320](#)

נִשְׂאָ:
 負うことに 疲れ-果てた
[H5375](#) [H3811](#)

あなたがたの新月と定め-の-祭とは、わが魂の憎むもの、それはわたしの重荷となり、わたしは、それを負うのに疲れた。

כִּי- נָם מִמֶּךָ עֵינַי אֶעְלִים כַּפְיֶכֶם וּבִקְרָשְׁכֶם 15
 どんなに- たとえ あなたがたから 目を 隠す 手を あなたがたが-手を-広げるとき
[H1571](#) [H5956](#) [H3709](#) [H6566](#)

מְלֵאֵי:
 満ちている 血で あなたがたの-手は 聞かない わたしは- 祈りを 祈りを-増しても
[H4390](#) [H1818](#) [H3027](#) [H8085](#) [H0369](#) [H8605](#)

あなたがたが手を伸べるとき、わたしは目をおおって、あなたがたを見ない。たとひ多くの祈をささげても、わたしは聞かない。あなたがたの手は血まみれである。

חֲדָלָה עֵינַי מִנְּנֶדָה מֵעַלְלֵיכֶם רָע הִסִּירוּ הִזְכּוּ רָחֲצוּ 16
 やめよ わたしの-目の-前 から- あなたがたの-行いの 悪を 取り除け 身を-清くせよ 洗い-清め
[H2308](#) [H5048](#) [H4611](#) [H7455](#) [H5493](#) [H2135](#) [H7364](#)

הָרַע:
 悪を-行うことを

あなたがたは身を洗って、清くなり、わたしの目の前からあなたがたの悪い行いを除き、悪を行うことをやめ、

17
 יָתוּם שָׁפְטוּ חֲמוּץ אֲשֶׁר מִשְׁפָּט דְּרֹשׁוּ הַיָּטִב לְמַדּוּ
 みなしごを 弁護せよ 虐げられた-者を 助けよ 公正を 求めよ 善を-行うことを 学べ
[H3490](#) [H8199](#) [H2541](#) [H0833](#) [H4941](#) [H1875](#) [H3190](#) [H3925](#)

ו אֶלְמִנָּה:
 — やもめの 訴えを-取り上げよ
[H0490](#) [H7378](#)

善を行うことをならい、公平を求め、しえたげる者を戒め、みなしごを正しく守り、寡婦の訴えを弁護せよ。

18
 חַטָּאֵיכֶם יְהוּי אִם- יְהוָה יֹאמַר וְנִזְכַּחַה נָא לְכוּ- 18
 あなたがたの-罪が あっても たとえ- 主は 言われる 論じ-合おう (来なさい) さあ-
[H2399](#) [H1961](#) [H3068](#) [H0559](#) [H3198](#) [H4994](#) [H3212](#)

יְהוּי: כַּצֹּמֶר כְּתוֹלַעַ יֶאֱדִימוּ אִם- יִלְבִּינוּ כְּשֶׁלֶג כְּשֵׁנִים
 なる 羊毛の-ように 紅の-ように 赤くても たとえ- 白くなる 雪の-ように 緋の-ように
[H1961](#) [H6785](#) [H0119](#) [H7950](#) [H8144](#)

主は言われる、さあ、われわれは互に論じよう。たといあなたがたの罪は緋のようであっても、雪のように白くなるのだ。紅のように赤くても、羊の毛のようになるのだ。

19
 אִם- תֹּאכְלוּ טוֹב הָאָרֶץ וּשְׁמַעְתֶּם תֵּאָבְדוּ וְנִשְׂמַחְתֶּם אִם-
 もし- 食べる 地の 良い-ものを 聞くなり 喜んで-従うなら 喜ぶなら もし-
[H0398](#) [H0776](#) [H2898](#) [H8085](#) [H0014](#)

もし、あなたがたが快く従うなら、地の良き物を食べることができる。

וְאִם- תִּמְאָנִי וּמְרִיתֶם תִּרְבּוּ תֹּאכְלוּ כִּי פִּי יְהוָה דִּבֶּר:
 — 拒み 逆らうなら 剣に 食い-尽くされる まことに 口が 主の 語られた
[H1696](#) [H3068](#) [H6310](#) [H0398](#) [H2719](#) [H4784](#) [H3985](#)

しかし、あなたがたが拒みそむくならば、つるぎで滅ぼされる」。これは主がその口で語られたことである。

21
 אֵיכָה הֲיִתָּה לְזוֹנָה קְרִיָּה נְאֻמָּה מְלֵאֲתִי מִשְׁפָּט צְדָק יָלִין בָּהּ
 どうして なったのか 遊女に 町よ 忠実な 満ちていた 公正に 義が 宿っていた そこに
[H6664](#) [H4941](#) [H4395](#) [H0539](#) [H7151](#) [H2181](#) [H1961](#)

וְעַתָּה מְרַצְחִים:
 殺す-者たちだ しかし-今は
[H7523](#) [H6258](#)

かつては忠信であった町、どうして遊女となったのか。昔は公平で満ち、正義がそのうちにやどっていたのに、今は人を殺す者ばかりとなってしまった。

22
 כֶּסֶף הָיָה לְסִיגִים סְבֹאֶךָ מְהוּל בְּמַיִם:
 あなたの-銀は なった かなかすに あなたの-酒は 薄められた 水で
[H4325](#) [H4107](#) [H5435](#) [H5509](#) [H1961](#) [H3701](#)

あなたの銀はかすとなり、あなたのぶどう酒は水をまじえ、

23
 שְׂרָפָה סוֹרְרִים וְתַבְרִי גְנָבִים כָּלֹו אֶתְבּוֹ שָׂחַד וְדָרַף שְׁלֹמֹנִים
 あなたの-指導者たちは 反逆者で 仲間だ 盗人の 皆が 愛し 賄賂を 追い-求める 報酬を
[H8269](#) [H5637](#) [H2270](#) [H1590](#) [H3605](#) [H0157](#) [H7810](#) [H7291](#) [H8021](#)

יָתוּם לֹא יִשְׁפָּטוּ וְרִיב אֶלְמִנָּה לֹא- יָבֹוא אֵלֵיהֶם:
 — 弁護- しない 訴えも やもめの 届か- ない 彼らには
[H0413](#) [H0935](#) [H3808](#) [H0490](#) [H7379](#) [H8199](#) [H3808](#) [H3490](#)

あなたのつかさたちはそむいて、盗びとの仲間となり、みな、まいないを好み、贈り物を追い求め、みなしごを正しく守らず、寡婦の訴えは彼らに届かない。

אֲנַתֶּם הוּי יִשְׂרָאֵל אֲבִיר צְבָאוֹת יְהוָה הָאֲדוֹן נֹאֵם לָכֵן 24
 晴らす ああ イスラエルの 力ある-方 万軍の 主 主なる 宣言する それゆえ
[H5162](#) [H1945](#) [H3478](#) [H0046](#) [H3068](#) [H0113](#) [H5002](#)

מִצְרֵי וְאִנְקָמָה מֵאוֹיְבֵי
 わたしの-仇に 報いる わたしの-敵から
[H0341](#) [H5358](#)

このゆえに、主、万軍の主、イスラエルの全能者は言われる、「ああ、わたしはわが敵にむかって憤りをもらし、わがあだにむかって恨みをはらす。

וְאִסְרָהּ וְאִסְרָהּ סִינְיָהּ כִּבְר וְאִצְרָה עָלֶיךָ יְדֵי וְאִשְׁיָהּ 25
 取り除く あなたの-かなかすを 灰汁の-ように 精錬する あなたに わたしの-手を 戻す
[H5493](#) [H5509](#) [H1253](#) [H6884](#) [H3027](#) [H7725](#)

כָּל-בְּדִילֶיךָ כָּל-
 不純物を すべての-
[H0913](#) [H3605](#)

わたしはまた、わが手をあなたに向け、あなたのかすを灰汁で溶かすように溶かし去り、あなたの混ざり物をすべて取り除く。

כֵּן אַחֲרָי-כִּבְתֹחֶלְהָ וְיַעֲצִיךָ כִּבְרַאשְׁנָה שֹׁפְטֶיךָ וְאִשְׁיָהּ 26
 (に) その-後- 最初の-ように あなたの-助言者を 初めの-ように あなたの-裁き人を 回復する
[H8462](#) [H3289](#) [H7223](#) [H8199](#) [H7725](#)

נְאֻמָּה קְרִיָה תְצַדֵּק עִיר לָךְ יִקְרָא
 忠実な 都よ 町 義の- あなたは 呼ばれる
[H0539](#) [H7151](#) [H6664](#) [H7121](#)

こうして、あなたのさばきびとをもとのとおりに、あなたの議官を初めのとおりに回復する。その後あなたは正義の都、忠信の町となえられる」。

בְּצַדִּיקָה וְשָׁבִיָה תִפְדָּה בְּמִשְׁפָּט צִיּוֹן 27
 義に-よって 帰る-者たちは 贖われ 公正に-よって シオンは
[H6666](#) [H7725](#) [H6299](#) [H4941](#) [H6726](#)

シオンは公平をもってあがなわれ、そのうちの悔い改める者は、正義をもってあがなわれる。

יִכָּלֵו יְהוָה וְעִזְבֵי יַחְדָּו וְחַטָּאִים פִּשְׁעִים וְשָׁבֵר 28
 滅びる 主を 主を-捨てる-者たちは 共に 罪人たちは 背く-者たちと しかし
[H3615](#) [H3068](#) [H2400](#) [H6586](#) [H7667](#)

しかし、そむく者と罪びとは共に滅ぼされ、主を捨てる者は滅びうせる。

בְּחַרְתָּם אֲשֶׁר מֵהַגְּנוֹת וְתַחֲפְרוּ וְחָמְדָתָם אֲשֶׁר מֵאֵילִים וּבָשׂוּ כִי 29
 選んだ (それは) 園を 恥を-受ける 慕った (それは) 樅の-木を 恥じる まことに
[H0977](#) [H1593](#) [H2659](#) [H0954](#)

あなたがたは、みずから喜んだかしの木によって、はずかしめを受け、みずから選んだ園によって、恥じ赤らむ。

אֵין מִים אֲשֶׁר-וְכַנְנָה עֲלֶיהָ נִבְלָת כְּאֵלֶּה תִהְיוּ כִי 30
 ない 水が (それには)- 園の-ように その 葉が-枯れた 樅の-木の-ように なる まことに
[H0369](#) [H4325](#) [H1593](#) [H5929](#) [H0424](#) [H1961](#)

לָהּ:
 (園)

あなたがたは葉の枯れるかしの木のように、水のない園のようになり、

מְכַבֵּה:	יֵאֵין	יַחְדוֹ	שְׁנֵיהֶם	וּבְעֵרָו	לְנִיצוֹץ	וּפְעֻלָּו	לְנִעֻרַת	הַחֲסוֹן	וְהָיָה
いない	消す-者は-	共に	二つ-共に	燃える	火花に	その-業は	麻くずに	強い-者は	なる
H3518	H0369		H8147		H5213	H6467	H5296	H2634	H1961

ו
—

強い者も麻くずのように、そのわざは火花のようになり、その二つのものは共に燃えて、それを消す者はない。